

(五十音順)

平成29年度 北海道なでしこ応援企業表彰 表彰企業の概要

企業名	株式会社ドコモCS北海道		
代表者	代表取締役社長 坪内 恒治		
所在地	札幌市中央区北1条西14丁目6		
業種	情報通信業	資本金	2,000万円
従業員数	739人(女性 340人 男性 399人)		
取組概要	<p><b>【職業生活における女性の活躍推進のための取組】</b></p> <p>平成28年度からダイバーシティマネジメントの推進に取組み、短期間で女性活躍や両立支援の制度を定着させています。女性管理者候補を育成する会社独自の育成プログラム「Wind CS」の活用や、女性のキャリア形成などに関する「ダイバーシティセミナー」、ロールモデルとなる全国の女性社員との「女性社員対話会」や「女性リーダー研修」など、女性リーダー育成に向けた取組が進められています。さらに、働き方改革セミナーや、研修を通じて女性活躍に向けた「管理職の意識改革」にも積極的に取り組んでいます。</p> <p>また、次世代育成支援多目的ルームを設置し、休憩室としてだけでなく、子育てに悩む社員の情報収集の場として活用されるなど、職業生活における女性の活躍を積極的に推進しています。</p> <p>(参考：北海道なでしこ応援企業(平成29年7月認定))</p> <p><b>【仕事と家庭の両立のための制度・取組】</b></p> <p>育児・介護休業法に準拠した育児・介護休業規定が整備され、育児休業制度では、対象となる子の年齢を満3歳まで拡大し、介護休業制度では、対象家族に法で定めている家族以外に「会社が認めた者」を付加するなど、法を上回る規定があります。育児休業では女性だけでなく男性の利用実績もあり、ほかにも育児のための短時間勤務や所定外労働の免除などの利用実績があります。</p> <p>また、育児や介護以外に子の行事や配偶者の出産で利用可能なライフプラン休暇があるほか、定時退社や朝型勤務を推奨するプライオリティワークやスライドワークなど、多様な働き方によるワーク・ライフ・バランスの推進にも力を入れています。</p> <p>このほか、休業中の社員へ社内サーバーを閲覧できるよう、業務用電話の貸出しや、休業前後の三者面談、社内報などを送るドコモスマイルリレー、休業中の職員との意識合わせを実施するなど、独自の取組を行っています。</p> <p>(参考：北海道あったかファミリー応援企業(平成28年12月登録))</p>		

平成29年度 北海道なでしこ応援企業表彰 表彰企業の概要

企業名	萩原建設工業株式会社		
代表者	代表取締役社長 萩原 一利		
所在地	帯広市東7条南8丁目2番地		
業種	建設業	資本金	8,000万円
従業員数	134人（女性 13人 男性 121人）		
取組概要	<p><b>【職業生活における女性の活躍推進のための取組】</b>            今年創業100年を迎えた企業であり、技術職の女性が4名在籍しています。社員一人ひとりのキャリアプランづくりと実践を支援するために導入した個別面談等による評価制度に加えて、キャリアアップに向けた資格取得助成制度や、資格取得後の表彰、手当の制度があり、自己啓発に向けた研修費用の負担や、女性や若手の能力向上のための教材配布などの制度もあります。</p> <p>また、現場作業所に女性用トイレや休憩室を設置するほか、インターンシップにおける女性の積極的な受入を行うなど、職業生活における女性の活躍を積極的に推進しています。</p> <p>（参考：北海道なでしこ応援企業（平成28年12月認定））</p> <p><b>【仕事と家庭の両立のための制度・取組】</b>            育児・介護休業法に準拠した育児・介護休業規定が整備され、介護休業制度では、対象家族に法で定めている家族以外に「会社が認めた者」を付加するなど、法を上回る規定があり、介護休業や介護のための短勤務時間、子の看護休暇などに加え、育児や介護を含めた両立支援等のために利用できる独自の有給欠勤制度の利用実績があります。</p> <p>また、本人や配偶者への出産時における祝金の支給や特別休暇、配偶者出産休暇があるほか、未就学児の扶養者及び1親等内に介護者がいる社員へ育児手当及び介護手当を制度化し経済的補助にも取り組んでいます。</p> <p>（参考：北海道あったかファミリー応援企業（平成28年6月登録））</p>		

平成29年度 北海道なでしこ応援企業表彰 表彰企業の概要

企業名	本間社会保険労務士事務所		
代表者	代表 本間 あづみ		
所在地	札幌市中央区北4条西17丁目1-10 グリーンヒルズ2階		
業種	専門サービス業（社会保険労務士事務所）	資本金	－
従業員数	5人（女性 5人 男性 0人）		
取組概要	<p><b>【職業生活における女性の活躍推進のための取組】</b>          従業員全員が女性で、保育士が2名、産業カウンセラーが1名、ファイナンシャルプランナーが1名在籍しており、従業員のキャリア形成支援に向け、毎年外部コンサルタントによるキャリアコンサルティングを会社負担で実施しています。</p> <p>また、女性従業員の正社員転換制度を導入しており、これまでに4名をパートタイマーから正社員に転換したほか、従業員全員が子育て中であることから、子育て中の女性の継続雇用を積極的に支援しており、「北海道の働く女性応援プロジェクト [HATA] オラボ」のサポーター企業でもあります。</p> <p>このほか、子供の急な発熱などで預け先がない場合に「子連れ出勤」を認めており、保育士資格を持つ従業員2名が休憩室で適時対応するなど、職業生活における女性の活躍を積極的に推進しています。</p> <p>（参考：北海道なでしこ応援企業（平成29年4月認定））</p> <p><b>【仕事と家庭の両立のための制度・取組】</b>          育児・介護休業法に準拠した育児・介護休業規定が整備され、育児休業制度では、事務所が認めた場合は対象年齢を緩和して満3歳までの子を対象とし、子の看護休暇制度では、高校就学の始期までの子を対象と緩和するなど、法を上回る規定があります。育児休業や育児のための短時間勤務、子の看護休暇などの利用実績があります。</p> <p>また、出産祝金の支給制度があり、妊娠中の女性従業員へは「母性健康管理パンフレット」を配布し制度の周知を図っています。</p> <p>このほか、所定労働時間以外の留守番電話への切り替えなどによる所定外労働のない働き方を追求しているほか、ワークライフバランス促進休暇制度の創設やテレワーク導入など、ワーク・ライフ・バランスの推進に力を入れています。テレワークの推進については、平成29年に総務省のテレワーク百選に認定されるなど、積極的に取り組んでいます。</p> <p>（参考：北海道あったかファミリー応援企業（平成28年12月登録））</p>		